

<ばらのまち福山の歴史>

福山市は、1945年（昭和20年）8月8日、空襲により市街地の約8割を焼失しました。

戦後の混迷の中、街の復興を志す市民の中から、「荒廃した街に潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そう」という声が起こり、市民有志が公園の一角に約1,000本のばら苗を植えました。ここから「ばらのまち福山」の歴史が始まりました。

「花は美しい。それを愛し育む人の心はなお美しい」を合言葉に、平和と復興の象徴としてばらを植える取組が人々の心を打ち、市内の至るところに小さなばら花壇が作られ、今では「100万本のばらのまち」となりました。



<ばら公園について>

市民がばら苗約1,000本を植えた、ばらのまちづくりの始まりの地です。2006年（平成18年）には「世界バラ会連合優秀庭園賞」を受賞しました。2023年（令和5年）～2024年（令和6年）に公園内の植栽デザインをリニューアルしました。

- ・開設日：1956年（昭和31年）4月1日（開設時の名称は南公園）
- ・面積：約1.5ha
- ・ばらの品種数・本数（2024年（令和6年）4月時点）約670品種・7,000本
- ・開園時間：常時公開

<所在地>

福山市花園町一丁目

<福山駅からのアクセス>

徒歩：約20分

◎沿道のばらを楽しみながら歩ける「ローズロード」

バス：JR福山駅北口から中心部循環バス「まわローズ」青ルートで「ばら公園前」下車徒歩0分

<駐車場>

1時間まで無料 1時間を超える場合は有料

○大型バス駐車可能



制作：福山市

お問合せ先：

本ガイドブックに関すること：市長公室世界バラ会議推進室 ☎084-928-1210

ばら公園に関すること：建設局都市部公園緑地課 ☎084-928-1095

ばら公園 ガイドマップ



ばら公園マップ



大回廊

19基の大アーチとスタンダードローズで立体的なばらの姿を楽しめます。金色の大アーチは王冠を模しています。

1 福山と名の付くばら

ばらのまち福山のシンボルとして誕生した「ふくやま」と名前の付く11品種のばらを植えています。

2 開園当初から親しまれていたばら

ばら公園が開園した頃から親しまれていたばらを植えています。

3 国際交流のばら

親善友好都市を始めとする世界各国から寄贈されたばらを国際親善の象徴として植えています。

4 ロイヤルローズガーデン

皇室や王室に敬意を表して名前を冠したばらを植えています。

5 サーペントインガーデン

イングリッシュローズを中心に、彩り豊かな植物を混植したガーデンです。

6 オールドローズガーデン

「オールドローズ」と呼ばれる、四季咲きHT系統のばら第一号である「ラ・フランス」が誕生する以前の系統のばらを植えています。

7 栄誉の殿堂入りのばら

世界バラ会連合が選定する、世界の多くの人に愛され、ばらの発展に貢献した「栄誉の殿堂入りのばら」を植えています。

8 平和のばら

平和に関連して名づけられたばらを植えています。

9 香りのばら

さまざまな香りのするばらを、香りの系統別に立体的に仕立てています。豊かな香りを楽しむことができます。

A ばらハウス

B ウッドデッキ

C モデルガーデン

★ リニューアル前の公園で親しまれていたばら

2023年のリニューアル工事以前にばら公園で親しまれていた品種を植えています。

☆ 色彩のばら園

耐病性に優れるばらを中心に同系色のばらをストライプ状に植えています。色彩の波のようなカラフルなばらの美しさを楽しめます。

ばら公園の石碑

1 「ここに善意の花開く」

1968年（昭和43年）、全国美しいまちづくり賞最優秀賞受賞を記念して設置

2 世界バラ会連合優秀庭園賞受賞の碑

2006年（平成18年）受賞を記念して設置

3 「ばら公園の生いたち」

1984年（昭和59年）寄贈